

2 6 1 1 5 - 1 2 3 4

令和 7 年 8 月 5 日

宮崎県立農業大学校長

企画提案競技に係る質問回答について（通知）

令和 7 年 7 月 3 0 日付けで公告しました企画提案競技（宮崎県立農業大学校給食業務）の参加者募集に係る質問について、下記のとおり回答します。

記

No.	質問内容	回答
1	仕様書別添 2 「学年又は全学年が、朝・昼・夕のいずれか又は全部の欠食が発生する主な行事」とあるが、全部の欠食が発生するのは、例えば夏季休業などの学校休業期間か。	農業大学校では畜舎等当番があるため、学生寮には 365 日、学生のうち誰かが必ず在留しています。 よって、学校休業期間中の学生の喫食は、希望制のため食数は少なくなりますが、仕様書 4 (2) に記載のとおり、給食は年間を通じて毎日実施となります。 例えば、「国内研修旅行」のように 2 年生の全員が朝・昼・夕の全部を欠食する場合がありますが、全学年の全員が欠食する可能性があるのは「健康診断」の朝食、「収穫祭」の昼食、程度となります。 また、上記の場合であっても、農業大学校職員や県立農業総合研修センターの研修生等による喫食がある可能性があります。 ※農業大学校は、2 学年制となります。
2	仕様書 4 (2)③ 学生と職員等の食材料費が異なるのは、食事の内容を変えないといけないということか。	食事の内容を変える必要はありません。

No.	質問内容	回答
3	仕様書28 食材料費の徴収について、無断で欠食した食事分を学生へ請求することは可能か。	仕様書9に記載のとおり、欠食届の提出期限を受託者と協議の上決定することとします。 その他必要な事項については、仕様書29(4)のとおり、受託者と協議のうえ決定します。
4	仕様書8 献立作成について ①栄養価の基準は、学校指定の基準ではなく日本人食事摂取基準の18～29歳の基準でよろしいでしょうか。 ②献立の確認期間はどの単位でしょうか。 （1か月単位や2週間単位など） ③献立の確認は、何日前までに必要でしょうか。	①農業大学校指定の基準はありませんので、日本人の食事摂取基準2025を参考にしてください。 学生の年齢は18～20歳がほとんどです。 また学生の身体活動として、学校の特性上、座学のみでなく農作業等の実習があります。 ②確認する献立は最大1か月単位が望ましいですが、仕様書29(4)のとおり、受託者と協議のうえ決定します。 ③仕様書29(4)のとおり、受託者と協議のうえ決定します。

県立農業大学校 総務課
担当 時任
電話 0983-23-0120